

全国100ヶ所以上の居場所と連携！ 夏休み明けの子どもの自死を防止する 「#学校ムリでもここあるよ」キャンペーン8月19日開始

#学校ムリでもここあるよ キャンペーン実行委員会は、主に小中高生の子どもを対象として、夏休み明けの自死を防止するため、学校や家庭で生きづらさを感じても「地域の居場所で受け止めるよ」「社会全体で見守っているよ」と伝えるキャンペーンを、全国の地域の居場所100ヶ所以上と連携して、2021年8月19日から9月6日の期間に実施します。

【キャンペーンURL】 <https://cocoaru.org>

「#学校ムリでもここあるよ」キャンペーンは、NPO法人フリースクール全国ネットワーク(東京都北区、代表江川和弥)、多様な学びプロジェクト(神奈川県川崎市、代表生駒知里)、認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ(東京都新宿区、理事長湯浅誠)の主催3団体及び協力団体認定NPO法人チャイルドライン支援センター(東京都新宿区、代表小林純子・竹村浩)による実行委員会が、当キャンペーンの趣旨に賛同する全国の居場所団体と一緒に運営します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、とりわけ子どもの自死が増えています。2021年3月に文部科学省が発表した『児童生徒(小中高生)の月別自殺者数』によると、2020年8月は前年同月と比較して約2倍の64人でした。

https://www.mext.go.jp/content/20210301-mxt_jidou01-000013143_10.pdf

私たちは、2021年8月19日から9月6日までのキャンペーン期間中、学校や家庭の他にも、安心できる居場所や相談場所があることを、キャンペーン特設サイトcocoaru.orgで紹介して、子どもたちに「地域の居場所でも受けとめるよ」「社会全体で見守っているよ」と伝え、全国にある連携団体の居場所を無償で解放し、相談窓口として子どもたちの受け入れ先になります。

【事業概要】

- キャンペーン期間: 8月19日(木)から9月6日(月)まで
- 居場所運営者対象セーフガーディング(子どもにとって安心安全な居場所づくり) 研修

テーマ: セーフガーディングははじめの一歩

日時: 2021年8月14日(土)19:30-21:30 / zoomによるオンライン講座

ファシリテーター: CAPセンター・JAPAN事務局 重松和枝

■オープニングイベント

テーマ: 続・居場所のちからー子どもの力になれる大人とはー

日時: 2021年8月21日(土)19:30-21:30 / zoomとYoutubeによるオンライン同時配信

参加費: 無料

参加方法: チケットサイト

(<https://cocoaru.peatix.com>) よりご購入ください。

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ

担当: 鈴木

TEL: 080-3124-6360

e-mail: suzuki@musubie.org

#学校ムリでもここあるよ
オープニングイベント

続 居場所のちから
～子どもの力になれる大人とは～

オンライン配信
2021. 8. 21 sat 19:30~21:30

 湯浅誠 認定NPO法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえ 理事長	 前北海 NPO法人 フリースクール全国ネットワーク 理事	 関戸博樹 NPO法人 日本盲検遊び場づくり協会 代表	 生駒知里 モデレーター FUTURE DESIGN/ 多様な学びプロジェクト 代表
---	--	---	---

(ダウンロード用素材)

<https://drive.google.com/drive/folders/1kNu0joRvcsU9xHQ7Ri6Sr6sXF84RPeVS?usp=sharing>